

指定管理者モニタリングレポート（令和7年度）

作成日 令和8年6月19日

施 設 名	総合福祉会館すこやかタウン美濃加茂	
所 在 地	美濃加茂市新池町三丁目4番1号	
指 定 管 理 者	名 称 社会福祉法人 美濃加茂市社会福祉協議会 代表者 会長 佐光 博司 住 所 美濃加茂市新池町三丁目4番1号	
指定期間・選定方法	R3.4. 1～R8.3.31	公募 <u>非公募（任意指定）</u>
モニタリングの実施方法等	地域福祉活動の拠点となる「総合福祉会館」が、指定管理者により適切かつ効率的な運営がなされているか、現地にて各種書類の確認、聞き取りや施設内の確認によるモニタリングを実施。	
担 当 課 (問合せ先)	美濃加茂市市民福祉部福祉課(市民福祉係 内線 313)	

モニタリングの総合結果及び業務改善に向けた方針

- 利用者の市内在住要件を撤廃するなどの効果もあり、利用者が 98,748 人と、コロナ渦以前の水準に戻りつつある。
- 一般利用者、貸館利用者、サンサンルームの利用者が共に増加している。
- 今後も、福祉会館の行事周知のため、福祉会館だよりの発行を行い、ホームページ、SNS でも情報発信を行い、利用しやすい施設を目指す。

① 経営分析に関すること

- 利用者の声を管理運営に生かしている。
- 物価高の折、コストは上昇傾向にある。
- コストは上昇傾向にあるが、利用者数が増加したため利用者 1 人当たりの管理運営コスト及び市負担コストが減少した。

② 事業計画・実施事業に関すること

- 60 歳以上の総合福祉会館利用者の健康保持と介護予防を目的に、看護師による血圧、脈拍測定や健康相談、健康体操を行った。
- ヨガ教室など各種教室や健康体操などが利用者の健康保持に寄与している。
- 来館者の交流と伝統行事の体験を目的に、季節の行事を行った。
- 仕様書に定める以上の人員配置がされた。

③経理に関すること

- 節電等、経費削減に努めている。
- 現金は金庫に保持するとともに、随時金融機関へ入金している。
- 委託業務は、複数の業者から見積書を取り、経費削減に努めている。

④施設管理に関すること

- 消防設備、電気設備その他会館に付属する各種設備(ホール内設備・エレベーター等)は、法令に基づき適切かつ定期的に保守・点検を実施している。
- 備品は適宜、廃棄、新調している。
- 日常的に施設を点検しており、速やかな修繕につなげている。

⑤サービスに関すること

- 使用できなくなったヘルストロンの代わりに新しいヘルストロンを4台導入し、好評を得ている。
- 現場研修を行い、サービス向上に努めている。
- 常時、ご意見箱を設置しているほか、8月にはアンケートを実施し、利用者の声を吸い上げるようにしている。

⑥その他

- 賠償保険について加入していることを確認した。
- 個別面談を実施し、労働環境に配慮している。
- 緊急時には法人全体で対応する体制が整えられている。
- ごみの減量、省エネなど環境に配慮している。

指定管理者 期末モニタリング チェックリスト(令和7年度)

総合評価	B
------	---

実施日 令和8年6月19日
担当課 福祉課

対象施設	総合福祉会館すこやかタウン美濃加茂	選定方法	非公募(任意指定)
設置目的	地域福祉の活動拠点として、高齢者、障害者、乳幼児、母子家庭、父子家庭等に対する福祉活動を支援し、市民福祉の増進を図る。		
指定管理者名	社会福祉法人 美濃加茂市社会福祉協議会 会長 佐光 博司	指定期間	R3.4.1～R8.3.31

総括	B	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	評価
① 経営 分析	事業収支(円)	2,940,018	393,050	1,798,440	-584,723	-6,283,624	C
	利用料金比率(%)	0.63%	0.63%	0.55%	0.33%	0.39%	B
	自主事業収入比率(%)	8.26%	11.96%	14.06%	13.88%	14.57%	B
	人件費比率(%)	35.22%	30.35%	36.01%	28.11%	24.91%	B
	外部委託費比率(%)	26.73%	26.38%	26.37%	23.63%	24.45%	B
	利用者1人当たりの管理運営コスト(円)	918	665	554	544	531	B
	利用者1人当たりの市負担コスト(円)	1,081	624	588	2,575	425	B
	施設1㎡当たりの利用者数(人)	13	20	23	25	29	B

※上記の経営分析については、過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

②実施事業に関すること		総括	A	一次評価	評価理由等
1	施設の設置目的に沿った事業を実施したか。目標を達成したか			A	利用者の市内在住要件の撤廃もあってか、利用者数は、目標の 85,000 人を上回る 98,748 人であった。
2	収支計画との整合性はあったか			B	おおむね適正である。
3	開館時間、休館日は適正に守られていたか			B	適正に行われた。
4	資格者の人員配置など職員体制が適正に整えられていたか			A	仕様書に定める以上の人員配置がされた。
5	公共性・公平性が保たれていたか			B	適正に行われた。
6	改善指示事項や要望が事業に反映されていたか			A	要望や指摘に速やかに対応している
7	自主事業は適正に実施されていたか			A	来館者の交流と伝統行事の体験を目的に季節の行事を行った。

③経理に関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座が適正に管理されていたか			B	銀行口座を適正に管理していることを確認した。
2	協定に基づいた支出が適正に行われたか			B	複数人で確認し、適正に行われている。
3	指定管理業務と自主事業の会計が明確に区分して管理されていたか			B	区分されている。
4	帳簿が適正に記載・管理されていたか			B	税理士にも確認してもらい、適正に管理されている。
5	帳簿を適正に記載・管理する体制が整えられていたか			B	複数人で確認するなど適正に管理されている。
6	現金は適正に管理されていたか			B	金庫で保管し、適正に管理している。

④施設管理に関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	保守点検・検査・修繕は適正に実施されたか			B	速やかに修繕するようにしている。
2	清掃は確実に行われたか			B	適正に行われている。
3	マスターキー等の管理体制は十分であったか			B	マスターキーなど厳重に管理している。
4	緊急時の連絡体制は整えられていたか			B	整えられている。
5	避難経路の安全性は確保されていたか			A	安全性を毎日確認し、独自に設置した避難はしごや電灯、ヘルメットの管理をしている。
6	備品は適切に管理されていたか			B	管理台帳により適切に管理されている。
7	駐車場の保全・管理、施設の警備等は適切に行われていたか			A	毎日見回りをし、設置した見守り用のカメラで施設の警備を適切に行っている。

⑤サービスに関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	利用時間の延長など具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んだか			C	条例で定める夜間の貸館営業が一部しか実施できていないため。
2	苦情等の処理は適正かつ迅速に行われたか			A	問題があれば市へ報告し、即時対応している。
3	苦情等の処理に関する書類は適正に整備・管理されていたか			B	苦情等の内容は、文書化し、複数人で確認している。
4	ホームページ等でのPRは適正に行われたか			A	ホームページ・インスタグラム・フェイスブックで適切にPRしている。
5	セルフモニタリングは適正に行われたか			B	適正に行われた。
6	利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしたか			A	寄せられたアンケートを分析し、運営の向上に努めた。来館しやすいように、あい愛バスの定期券を販売し、チョイソコみのかもの利用方法も教えた。
7	サービス向上のために職員研修等を実施したか。接客態度に問題はなかったか			B	管理研修会を行い、サービス向上に努めた。アンケートによる接客態度は良好である。

8	経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みを実施したか	B	光熱水費等の経費削減に取り組んでいる。
---	-----------------------------------	---	---------------------

⑥その他		総括	B	一次評価	評価理由等
1	施設の管理に係る情報の管理や情報公開は適正に行われたか			A	施設内の目立つ場所への掲示、パンフレットの作成、ホームページへの掲載などを行うようにしていた。
2	個人情報が適正に利用・管理されていたか			B	適正である。
3	環境に配慮した事業を推進したか			B	モニタリング時に、環境への配慮を確認した。
4	業務実施に必要な保険に加入していたか			A	十分な賠償責任保険(5億円)に加入している。
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられていたか			B	緊急時には法人全体で対応する体制が整えられている。
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされていたか			B	個別面談を行うなど配慮されている
7	地域との連携・協働は図られたか。まちづくりに配慮した事業を推進したか			B	モニタリング時に、取組みを確認した
8	市と連絡を密にしていたか			A	日常的に業務報告と相談を行い、重要事項については社会福祉連携会議で議題にするようにしている

●経営分析の指標と評価の考え方

評価指標	計算方法	評価の考え方
◆事業収支(円)	収入－支出 ※自主事業収支を含む	事業全体が黒字であるかを確認し、経営努力を評価する。赤字の場合、管理継続性の面で課題となるため、市及び指定管理者で黒字転換に向けた協議が必要である。
◆利用料金比率(%)	利用料金収入／収入×100	収入に占める利用料金の割合。指定管理者の主たる収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを評価する。
◆自主事業収入比率(%)	自主事業収入／収入×100	収入に占める自主事業収入の割合。指定管理料のみに依存していないか、収入増加に努めているかなどを評価する。
◆人件費比率(%)	人件費／支出×100	支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が高すぎないか、抑制しすぎているかを評価する。
◆外部委託比率(%)	外部委託費合計／支出×100	支出に占める外部委託費の割合。外部委託に依存しすぎているかを評価する。
◆利用者1人当たりの管理運営コスト(円)	支出／延利用者数	利用者1人当たりに対する管理運営コストが適正であるかを確認する。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価する。
◆利用者1人当たりの市負担コスト(円)	市の支出／延利用者数	利用者1人当たりに対する市負担コストが適正であるかを確認する。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価する。

◆施設1㎡当たりの利用者数(人)	延利用者数／延床面積	施設1㎡当たりの利用者数を確認する。利用者に対して施設の大きさが適当か、類似施設との比較により効率性を評価する。
------------------	------------	--

※過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

●評価の判定基準

① 一次評価	A(優良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
② 総括	A(優良)= 一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)= 一次評価にDが含まれている
③ 総合評価	A(優良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)= 総括にDが含まれている

指定管理者管理運営状況調書

1. 指定管理者・施設の基本情報

令和8年6月19日

指定管理者名	社会福祉法人 美濃加茂市社会福祉協議会 会長 佐光 博司	担当課	福祉課
指定期間	R3. 4. 1～R8. 3. 31	選定方法	公募・ <u>非公募(任意指定)</u>
施設名	総合福祉会館すこやかタウン美濃加茂	施設の種類	その他保健・福祉施設
所在地	美濃加茂市新池町三丁目4番1号		
設置根拠条例等	地方自治法第244条の2第3項、美濃加茂市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例		
設置目的・役割	地域福祉の活動拠点として、高齢者、障害者、母子家庭、父子家庭等に対する福祉活動を支援し、市民福祉の増進を図る。		
実施事業	1. 高齢者、障がい者、母子家庭、父子家庭等に対する福祉活動に関すること。 2. ボランティア活動に関すること。 3. 社会福祉団体の育成に関すること。 4. 前各号に掲げるもののほか、市民福祉の増進に関すること。		

2. 施設の概要

土地	敷地面積	17, 821. 56㎡			駐車場 台数	174台		
	内借地面積	実測816㎡	契約期間	3 年毎に延長		借地料	881.280 円(年間)	
建物	設置形態	市所有 賃貸借	契約期間	—		賃借料	なし	
	建物の内容	福祉会館・工芸室・憩いの館・倉庫・車庫・プロパン庫・駐輪場						
	主要な建物の 建築年月	平成6年3月			取得 時期	平成6年3月		
	延床面積	3, 424. 67㎡ ※指定管理対象外施設の 面積(446.02㎡)を除く		構造	鉄筋コンクリート造		階数	2階建
	耐震基準	新基準	耐震 診断	—	耐震 補強	—	Is値	—
	ユニバーサル デザイン化 状況	実施 一部実施 未実施	エレベーター	スロープ	自動ドア	手すり	障がい者 用トイレ	その他
			有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
	大規模修繕 実施状況	エレベーター、空調設備改修済み						
留意事項								

3. 管理・運営の現況

開館日数	292	休館日	日祝日、12/29～1/3	開館時間	8:30～16:30 (※金曜日 ～21:00)
職員数等管理体制	館長1人、常勤職員1人、嘱託職員1人、看護師(嘱託)1人(臨時)1人				

4. 施設の維持管理コスト等

市の 収 支 状 況	(単位:千円)		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	支 出	支出合計	47,053	41,765	46,771	218,596	41,954
		人件費	1,230	1,230	1,230	1,230	1,230
		修繕料・工事請負費	5,318	386	5,392	172,731	970
		光熱水費	0	0	0	0	0
		委託費・指定管理料	39,164	38,808	38,808	38,809	38,808
		賃借料	881	881	881	881	881
		その他	460	460	460	4,945	65
	収 入	収入合計	2,004	2,033	2,033	2,550	2,677
		使用料・手数料	0	0	0	0	0
		その他業務収益	0	0	0	0	0
		業務関連収益	2,004	2,033	2,033	2,550	2,677
指定 管 理 者 の 収 支 状 況	(単位:千円)		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	支 出	支出総合計(a+b)	39,978	44,462	44,118	46,179	52,456
		支出合計(a)	39,978	44,462	44,118	39,265	45,234
		人件費	14,080	13,493	15,888	12,980	13,068
		事業費	2,517	4,700	4,148	1,489	1,597
		維持補修費	1,832	1,247	908	574	906
		光熱水費	6,705	9,021	7,152	9,360	9,295
		保守点検等委託費	4,176	4,375	3,614	2,935	3,583
		その他	10,667	11,626	12,408	11,927	16,785
		自主事業支出(b)	0	0	0	6,914	7,222
	収 入	収入総合計(c+d)	42,918	44,855	45,916	45,594	46,172
		収入合計(c)	39,371	39,490	39,459	39,265	39,444
		指定管理料	38,808	38,808	38,808	38,808	38,809
		利用料金	272	286	254	150	179
		その他	291	396	397	307	456
		自主事業収入(d)	3,547	5,365	6,457	6,329	6,728

5. 施設の利用状況

		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		指定管理導入前(H24)
開館日数		292		293		293		292		292
利用件数										
利用者数		66,838		79,572		84,905		98,748		86,751
定員										
部 屋 別 稼 働 率	名称	ふれあいホール			平日	100%		土日祝	100%	
	午前	100%		午後	100%		夜間	—	計	100%
	名称	相談室1			平日	39.3%		土日祝	14.1%	
	午前	21.9%		午後	32.2%		夜間	2.0%	計	34.9%
	名称	相談室2			平日	28.5%		土日祝	96.0%	
	午前	27.1%		午後	19.9%		夜間	—	計	40.1%

	名称	相談室3			平日	55.4%	土日祝	62.0%
	午前	27.1%	午後	43.2%	夜間	6.0%	計	56.3%
	名称	会議室1			平日	38.0%	土日祝	40.0%
	午前	22.6%	午後	21.2%	夜間	54.0%	計	38.4%
	名称	会議室2			平日	45.5%	土日祝	52.0%
	午前	31.5%	午後	30.8%	夜間	18.0%	計	46.6%
	名称	研修室1			平日	67.4%	土日祝	82.0%
	午前	33.9%	午後	52.7%	夜間	88.0%	計	69.9%
	名称	研修室2			平日	81.8%	土日祝	98.0%
	午前	83.6%	午後	34.6%	夜間	100.0%	計	84.6%
	名称	工芸室			平日	60.3%	土日祝	6.7%
	午前	50.0%	午後	49.7%	夜間	—	計	51.0%

6. 事業の実施状況

事業の実施状況	事業名	健康教室事業	利用者数等	2,557 人
	事業内容	高齢者の健康推進を目的に、ヨーガ教室・音楽の広場、いきいき椅子体操、中国の健康体操、すこやかリズム体操、レクリエーション教室を実施。		
	事業名	健康相談事業	利用者数等	4,243 人
	事業内容	看護師による血圧測定や健康相談を実施。		
	事業名	健康体操事業	利用者数等	5,791 人
	事業内容	看護師による健康体操を実施。		
	事業名	喫茶コーナー運営事業	利用者数等	事業収入 6,728,250 円
	事業内容	利用者の利便性向上のため喫茶コーナーの運営を実施。		
	事業名		利用者数等	
	事業内容			
	事業名		利用者数等	
	事業内容			
特記事項				

7. 指定管理者制度導入・更新前後の比較

項目	結果・詳細
サービス面	・会館利用者のアンケートを実施して、サービス向上を図っている。 ・個別・緊急対応記録により情報を共有化。 ・当番制で、受付窓口を充実。
コスト面	・委託業務について、2 社以上の見積もりを徴収し、コスト削減に努めている。 ・維持管理について、対応する職員の人件費の削減ができています。 ・光熱水費等費用の削減を行っている。
利用者数・稼働率	・令和 7 年度利用者数は年間:98,748 人 ・令和 7 年度稼働率は上記のとおり。 ・コロナ禍以前の水準に近づいています。
事業実施状況	・健康教室の開催…6 種類の教室を開催。 ・健康相談及び健康体操を通年で実施。
地域との協働等	・ボランティアによる、南側花壇の整備が行われた。 ・自主事業について、地域の活動団体と連携して事業を行った。
その他	・社協の直営とした喫茶「むくの木」を運営し、利用者の利便性の向上に努めている。